

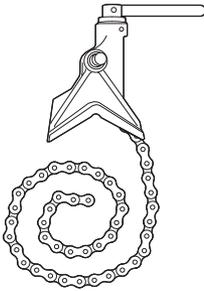
# Asada

環境を守る親切ツール

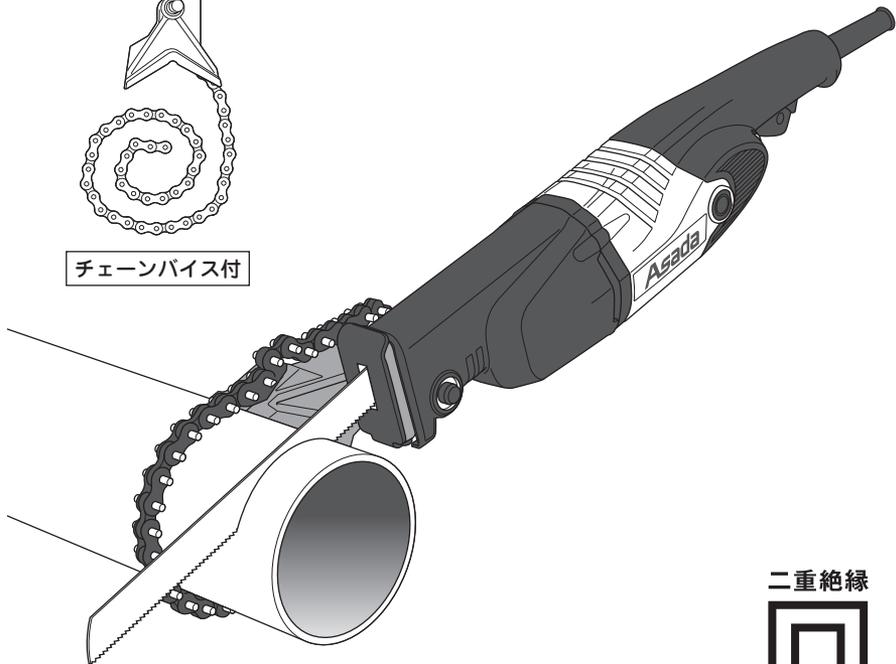
レシプロ式鋸盤

# パイプソー 200SP

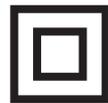
## 取扱説明書



チェーンバイス付



二重絶縁



【ご使用前に必ず本書をお読みください。】

# パイプソー 200SP

## 安全にご使用いただくために

このたびは、パイプソー 200SP をご購入いただきましてありがとうございます。

- この取扱説明書は、お使いになる方に必ずお渡しください。
- ご使用前に必ず本書を最後までよく読み、確実に理解してください。
- 本書は、お使いになる方がいつでも取り出せるところに大切に保管してください。
- 本機を使用用途以外の目的で使わないでください。

本機は、鋼管・ステンレス管・樹脂管などの既設配管およびアングルなどを切断するための機械です。

- 商品が届きましたら、ただちに次の項目を確認してください。
  - ・ ご注文の商品の仕様と違いはないか。
  - ・ 輸送中の事故等で破損、変形していないか。
  - ・ 付属品等に不足はないか。

万一不具合が発見された場合は、至急お買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。  
(本書記載内容は、改良のため予告なしに変更することがあります。)

## 警告表示の分類

本書および本機に使用している警告表示は、次の3つのレベルに分類されます。

 **危険** 本機に接触または接近する使用者・第三者等が、その取扱いを誤ったりその状況を回避しない場合、死亡または重傷を招く差し迫った危険な状態。

 **警告** 本機に接触または接近する使用者・第三者等が、その取扱いを誤ったりその状況を回避しない場合、死亡または重傷を招く可能性がある危険な状態。

 **注意** 本機に接触または接近する使用者・第三者等が、その取扱いを誤ったりその状況を回避しない場合、軽症または中程度の傷害を招く可能性がある危険な状態。または、本機に損傷をもたらす状態。

## 目次

|                  |   |                          |    |
|------------------|---|--------------------------|----|
| 安全上のご注意 .....    | 2 | 使用方法 .....               | 10 |
| 使用上のご注意 .....    | 5 | のこ刃の取付け .....            | 10 |
| 製品の構成 .....      | 7 | セーパーソーのこ刃(薄刃)の取付け .....  | 12 |
| 各部の名称 .....      | 7 | チェーンバイスを使用して切断する .....   | 13 |
| 仕様 .....         | 7 | チェーンバイスを使用しないで切断する ..... | 15 |
| 標準付属品 .....      | 8 | のこ刃の回転数を調整する .....       | 16 |
| 別販売品 .....       | 8 | 過負荷保護装置について .....        | 16 |
| 準備 .....         | 9 | 保守・点検 .....              | 17 |
| 漏電しゃ断器の確認 .....  | 9 | 修理・サービスを依頼される前に .....    | 18 |
| 延長コードの確認 .....   | 9 |                          |    |
| 作業環境の整備・確認 ..... | 9 |                          |    |

# PIPE SAW 200SP

## 安全上のご注意

- 火災、感電、ケガなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる『安全上のご注意』を必ず守ってください。
- ご使用前に、この『安全上のご注意』すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- お読みになった後は、必要なときにすぐに取り出して読めるよう大切に保管してください。

### ▲ 警告

#### ◆ 使用電源は正しい電圧で使用してください。

必ず本体の銘板、もしくは取扱説明書に定格表示してある電圧でご使用ください。表示電圧以外の電圧で使用すると、発熱・発煙・発火の恐れがあります。

#### ◆ 電源プラグを電源コンセントに差し込む前に、スイッチがOFFになっていることを確認してください。

スイッチがONの状態では電源プラグを電源コンセントに差し込むと、急に機械が動き出し思わぬ事故につながります。必ずスイッチがOFFになっていることを確認してください。事故やケガの原因になります。

#### ◆ 感電に注意してください。

濡れた手で電源プラグに触れないでください。  
雨中・機械内部に水の入りやすい場所などでは使用しないでください。  
アースは必ず接地してください。(二重絶縁の機械は除く)  
感電の恐れがあります。

#### ◆ 作業場での周囲状況も考慮してください。

雨中・湿った場所・濡れた場所・機械内部に水の入りやすい場所などでは使用しないでください。  
湿気はモータの絶縁を弱めたり、感電事故の原因となります。  
ガソリン、シンナーなど、可燃性の液体やガスのある場所では使用しないでください。  
引火、爆発の恐れがあります。

#### ◆ 保護メガネを使用してください。

作業時は、保護メガネを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。切削したものや粉じんが目や鼻に入る恐れがあります。

#### ◆ 加工するものをしっかり固定してください。

加工するものを固定するために、取扱説明書に記載されている方法でしっかりと固定してください。固定が不十分な場合は、事故やケガの原因になります。

#### ◆ 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。

取扱説明書および当社カタログに記載されている指定の付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やケガの原因になります。

#### ◆ 完全な停止を確認するまで、刃物や回転部には絶対に触れないでください。

運転中はもちろん、スイッチを切っても少しの間、刃物類は慣性で動きますので動いている間は絶対に刃物や回転部に触れないでください。  
刃物の交換等で刃物や回転部に触れる場合は、本体のスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いて作業を行ってください。思わぬケガの原因になります。

# パイプソー 200SP

## ▲ 警告

### ◆ 次の場合は、本機のスイッチを切り、電源プラグを電源から抜いてください。

- ・ 使用しない、または部品の交換・修理・掃除・点検をする場合。
- ・ 刃物などの付属品を交換する場合。
- ・ その他危険が予想される場合。(停電の際も含まれます)

電源プラグが差し込まれたままだと、不意に本機が作動してケガの原因になります。

### ◆ 異常を感じたらすぐに運転を中止してください。

運転中、機械の調子が悪かったり、異臭や振動・異常音などに気が付いた場合は直ちに機械の運転を中止し、取扱説明書の P18『修理・サービスを依頼される前に』の項目に症状を照らし合わせ、該当する指示に従ってください。

そのまま使用すると、発熱・発煙・発火の恐れがあり、事故やケガの原因となります。本機が発熱したり発煙した場合は、むやみに分解せず、点検・修理に出してください。

### ◆ 作業場は、いつもきれいに保ってください。

作業台・作業場所は常に整理整頓を心がけ、十分明るくしておいてください。ちらかった場所や作業台は事故の原因になります。

### ◆ 作業関係者以外は近づけないでください。

作業者以外、本体や電源コードに触れさせたり機械の操作をさせないでください。作業者以外、作業場へ近づけないでください。特に、子供には十分注意してください。事故やケガの原因になります。

### ◆ 無理して使用しないでください。

使用用途以外には使わないでください。安全に能率よく作業するために、本機の能力に合った作業をしてください。無理な作業は製品の損傷を招くばかりでなく、事故の原因となります。モータがロックするような無理な使い方はしないでください。発煙・発火の恐れがあります。

### ◆ きちんとした服装で作業してください。

ネクタイ・そで口の開いた服・網手袋・だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は着用しないでください。回転部に巻き込まれる恐れがあります。

屋外での作業の場合は、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。

滑りやすい手袋や履物は、ケガの原因になります。

長い髪は、帽子やヘアカーバーなどで覆ってください。回転部に巻き込まれる恐れがあります。作業環境により、保安帽・安全靴などを着用してください。

### ◆ 無理な姿勢で作業をしないでください。

常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。転倒してケガの原因になります。

### ◆ レンチなどの工具類は、必ず取外してください。

スイッチを入れる前に、点検・調節に用いた工具類が取外してあることを確認してください。付けたままで作動させると、事故やケガの原因になります。

### ◆ 油断しないで十分注意して作業を行ってください。

取扱方法、作業の仕方、周りの状況など、十分注意して慎重に作業してください。注意を怠ると事故やケガの原因となります。

疲れているとき、酒を飲んだとき、病気や薬物の影響、その他の理由により、作業に集中できない場合は、使用しないでください。事故やケガの原因となります。

# PIPE SAW 200SP

## ▲ 警告

### ◆コードは乱暴に扱わないでください。

コードを持って本機を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから引き抜いたりしないでください。

コードを高熱・油脂類・刃物類・角のとがった所に近づけないでください。

コードが踏まれたり、引っ掛けられたり、無理な力を受けて損傷することがないように、配線する場所に注意してください。

感電や、ショートして発火する恐れがあります。

### ◆日ごろから注意深く手入れをしてください。

安全に能率よく作業していただくために、刃物類はいつも良い切れ味の状態でお使いください。刃物が用途に合っていないかったり、磨耗したり、損傷した状態で使用すると、モータや本体に負担がかり発熱・発煙・発火の恐れがあるほか、ケガの原因にもなります。付属品や刃物の交換は、取扱説明書に従ってください。

コードや電源プラグは使用前に点検し、損傷している場合は使用を止めてお買い求めの販売店、または当社の営業所に修理を依頼してください。

感電や、ショートして発火する恐れがあります。

握り部は常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースが付かないようにしてください。滑って、ケガの原因になります。

### ◆損傷した部品がないか点検してください。

使用する前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。

可動部分の位置調整および締め付け状態、部品の損傷、取付け状態、その他、運転に影響をおよぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。

電源プラグやコードが破損している機械は使用しないでください。

感電や、ショートして発火する恐れがあります。

スイッチで始動および停止操作のできない機械は、使用しないでください。

破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。

取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店、または当社営業所に修理を依頼してください。

### ◆使用しない場合は、きちんと保管してください。

乾燥した場所で、子供の手の届かない所、または鍵のかかる所に保管してください。

### ◆機械の分解・修理は、専門店で依頼してください。

当社の製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。

修理は必ずお買い求めの販売店、または当社営業所にお申し付けください。

修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、ケガの原因になります。

### ◆機械等についているラベルが取れた場合は、必ず請求して新しいものを付けてください。

# パイプソー 200SP

## 使用上のご注意

- 先に一般的な注意事項を述べましたが、パイプソー 200SP をご使用するにあたって、さらに次に述べる注意事項を守ってください。

### ⚠ 危険

- ◆生ガス・残留ガスのあるパイプは切断しないでください。  
モータからの火花や切削熱により、引火・爆発の原因になります。
- ◆引火性の高いガソリン・シンナーなどの危険物の近くでは作業しないでください。  
引火・爆発の原因になります。
- ◆残水パイプを切断する場合は、本機に水がかからないようにしてください。  
水がかかると感電します。  
ギャボックス内に水が入り、ギャが破損します。

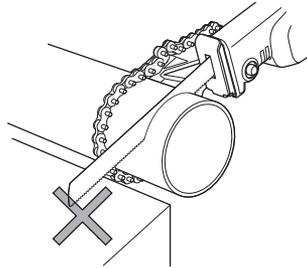
### ⚠ 警告

- ◆使用電源は、銘板に表示してある電源で使用してください。  
表示を超える電圧で使用すると、速度が異常に高速となり、ケガの原因になります。  
表示を超える電圧で使用すると、発熱・発煙・発火の恐れがあります。
- ◆作業する箇所に電線管・水道管・ガス管などの埋設物がないことを作業前に十分注意して確認してください。  
埋設物があると、のこ刃が触れ、感電や漏電・ガス漏れの恐れがあり、事故の原因になります。
- ◆使用中は、本機を確実に保持してください。  
確実に保持していないと、思わぬケガの原因になります。
- ◆使用中、本機の調子が悪かったり、異常音がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い求めの販売店、または当社営業所に点検・修理を依頼してください。  
そのまま使用していると、本機が破損したり、思わぬケガの原因になります。
- ◆誤って落としたり、ぶつけたときは、のこ刃や本機などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。  
のこ刃や本機に破損や亀裂・変形があると、事故やケガの原因になります。
- ◆のこ刃の交換時は、必ず電源コードを抜いてください。  
急に動きだしたりし、ケガの原因になります。
- ◆のこ刃を正しく本機に取付けてください。  
のこ刃が外れたりしたときにケガの原因になります。
- ◆使用中は、のこ刃や切粉の排出部に手や顔などを近づけないでください。  
のこ刃に巻き込まれて、事故やケガの原因になります。

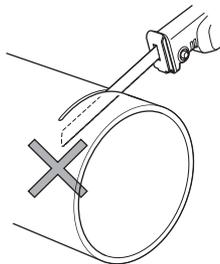
# PIPE SAW 200SP

## ▲ 注意

- ◆ 移動させるときは、コードを電源コンセントから抜いてください。  
のこ刃が急に動き出し、事故やケガの原因になります。
- ◆ 切断直後の本機・のこ刃・切り屑、または切断材料に手を触れないでください。  
切断作業直後は、高温になっていますので、火傷やケガの原因になります。
- ◆ のこ刃で、コードなどを切断しないように注意してください。  
感電の恐れがあります。
- ◆ 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確かめてください。また、コードを引っかけたりしないでください。  
材料や本機などを落としたときなど、事故の原因になります。
- ◆ 壁や隣接するパイプなどの障害物の近くで切断する場合は、のこ刃先端が障害物に当たらないように距離をあけてください。  
本機やのこ刃を破損する恐れがあります。



- ◆ 能力以上の材料は切断しないでください。  
切断能力以上の材料を切断すると、のこ刃が折損します。

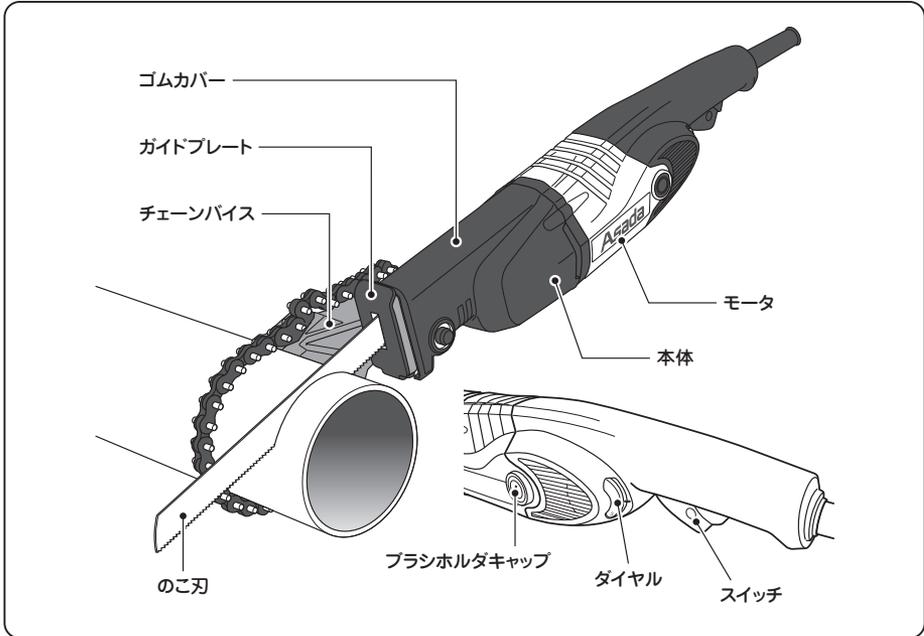


- ◆ のこ刃は、純正品を使用してください。  
純正品以外ののこ刃では、思わぬ事故を招く恐れがあります。  
使用しないでください。

# パイプソー 200SP

## 製品の構成

### 各部の名称



製品の構成

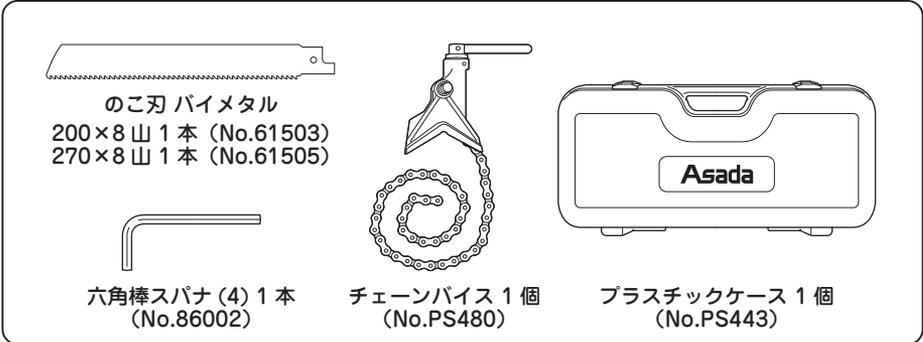
### 仕様

|           |           |   |
|-----------|-----------|---|
| 品名        |           | パイプソー200SP  |
| コードNo.    |           | PS200SP   |
| 切断能力      | 鋼管        | 15A ~ 200A<br>※200A切断時には、別販売品ののこ刃<br>(No.61507またはNo.61508)が必要です。                                    |
|           | ステンレス管    | 15A ~ 100A (厚さ4mm以下)<br>125A ~ 200A (厚さ3mm以下)<br>※200A切断時には、別販売品ののこ刃<br>(No.61507またはNo.61508)が必要です。 |
| モータ       |           | 単相直巻整流子モータ 100V 50/60Hz   |
| 消費電力      |           | 1300W   |
| ストローク量    |           | 26mm  |
| 無負荷ストローク数 |           | 700 ~ 2060 回/分  |
| 質量・大きさ    | 本体        | 3.9kg / L480 × W92 × H93mm  |
|           | チェーンバース   | 1.2kg   |
|           | プラスチックケース | 1.9kg / L650 × W305 × H130mm  |

※ 品質向上のため、仕様は予告なく変更することがありますのでご了承ください。

# PIPE SAW 200SP

## 標準付属品



## 別販売品

- No.ST014 ねじ切りオイル白 1 本



- のこ刃

| コードNo. | 品名                         | 単位  | 切断能力  | 適用  |
|--------|----------------------------|-----|-------|---|
| 61501  | のこ刃バイメタル140×14山            | 5本  | ～50A  | ステンレス管<br>鋼管・アングル<br>ダクタイル鋳鉄管<br>(ライニング無)<br>塩ビ管  |
| 61502  | のこ刃バイメタル140×8山             | 5本  | ～50A  |   |
| 61509  | のこ刃バイメタル140×6山             | 5本  | ～50A  |   |
| 61503  | のこ刃バイメタル200×8山             | 5本  | ～100A |   |
| 61504  | のこ刃バイメタル200×6/8山           | 5本  | ～100A |   |
| 61510  | のこ刃バイメタル200×6山             | 5本  | ～100A |   |
| 61505  | のこ刃バイメタル270×8山             | 5本  | ～150A |   |
| 61506  | のこ刃バイメタル270×6/8山           | 5本  | ～150A |   |
| 61529  | のこ刃バイメタル270×6山             | 5本  | ～150A |   |
| 61507  | のこ刃バイメタル320×8山             | 5本  | ～200A |   |
| 61508  | のこ刃バイメタル320×6/8山           | 5本  | ～200A | ステンレス管・<br>鋼管・アングル<br>などの軟鋼材<br>アルミ・黄銅<br>などの非鉄金属 |
| 61363  | セーバーソーのこ刃(バイメタル)100×18山    | 10本 | ～25A  |   |
| 61358  | セーバーソーのこ刃(バイメタル)150×10山    | 10本 | ～50A  |   |
| 61489  | セーバーソーのこ刃(バイメタル)150×10/14山 | 10本 | ～50A  |   |
| 61359  | セーバーソーのこ刃(バイメタル)150×14山    | 10本 | ～50A  |   |
| 61360  | セーバーソーのこ刃(バイメタル)150×18山    | 10本 | ～50A  |   |
| 61487  | セーバーソーのこ刃(バイメタル)200×10/14山 | 10本 | ～100A |   |
| 61361  | セーバーソーのこ刃(バイメタル)200×14山    | 10本 | ～100A |   |
| 61362  | セーバーソーのこ刃(バイメタル)200×18山    | 10本 | ～100A |   |
| 61488  | セーバーソーのこ刃(バイメタル)250×10/14山 | 10本 | ～125A |   |
| 61460  | セーバーソーのこ刃(バイメタル)250×14山    | 10本 | ～125A |   |
| 61461  | セーバーソーのこ刃(バイメタル)250×18山    | 10本 | ～125A |   |

# パイプソー 200SP

## 準備

- ご使用になる前に次の準備をすませてください。

### 漏電しゃ断器の確認

この製品は二重絶縁構造ですので、法律により漏電しゃ断器の設置は免除されていますが、万一の感電防止のため、漏電しゃ断器が設置されている電源コンセントに接続することをお勧めします。

### 延長コードの確認

- ① 電源コンセントの位置が離れていて延長コードが必要なときは、製品を最高の能率で故障なくご使用いただくために、電流を流すのに十分な太さのものを短くしてご使用ください。
- ② 次の表は、コードの太さ（芯線断面積）によって、本機に使用できるコードの最大長さを示します。これ以上の長いコードを使用すると、電流が十分流れず製品の能率が落ち、故障の原因になります。

| 芯線断面積               | 最大長さ |
|---------------------|------|
| 1.25mm <sup>2</sup> | 10m  |
| 2.0mm <sup>2</sup>  | 15m  |
| 3.5mm <sup>2</sup>  | 30m  |

### ▲ 警告

- ◆ 延長コードは、損傷のないものを使用してください。  
感電や、ショートして発火する恐れがあります。

### 作業環境の整備・確認

作業する場所が『安全上のご注意』と『使用上のご注意』の注意事項にかかげられているような適切な状態になっているかどうか確認してください。

### 騒音防止規制について

- ◎ 騒音に関しては、法令や各都道府県などの条例で定める規制があります。ご近所に迷惑をかけないよう、規制値以下でご使用になることが必要です。状況に応じて、しゃ音壁を設けて作業してください。

# PIPE SAW 200SP

## 使用方法

- ご使用される前に必ず『安全上のご注意』と『使用上のご注意』の注意事項（P2～P6）をお読みください。

### ⚠ 警告

- ◆ **使用電源は、銘板に表示してある電源で使用してください。**  
表示を超える電圧で使用すると、速度が異常に高速となり、ケガの原因になります。  
表示を超える電圧で使用すると、発熱・発煙・発火の恐れがあります。
- ◆ **電源プラグを電源に差し込む前に、スイッチが OFF になっていることを確認してください。**  
スイッチはトリガーを引くと入り、離すと切れます。トリガーを引き、離れたときにトリガーが戻ることを必ず確認してください。  
スイッチが ON の状態で電源プラグを電源コンセントに差し込むと、急に機械が動き出し思わぬ事故につながります。必ずスイッチが OFF になっていることを確認してください。  
事故やケガの原因になります。
- ◆ **エンジン発電機を使用する場合は、インバータ制御付エンジン発電機（2.8KVA 以上）を使用してください。**  
インバータ制御が付いていないエンジン発電機を使用すると本機の故障の原因となります。

## のこ刃の取付け

### ⚠ 警告

- ◆ **のこ刃の取付け・取外しの際は、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。**  
不意に起動し、思わぬ事故の原因となります。

### ⚠ 注意

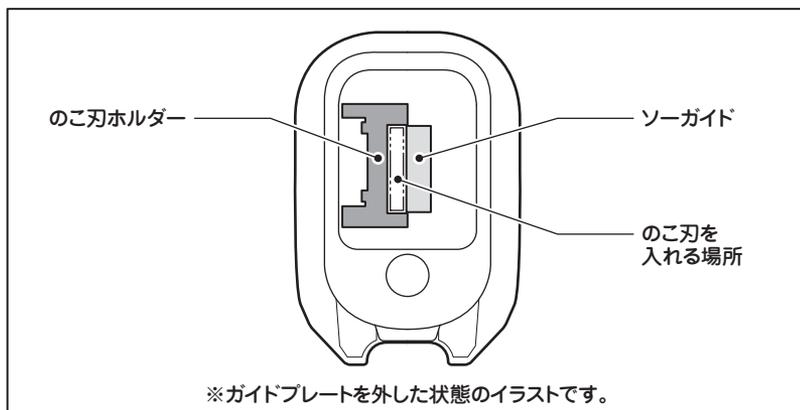
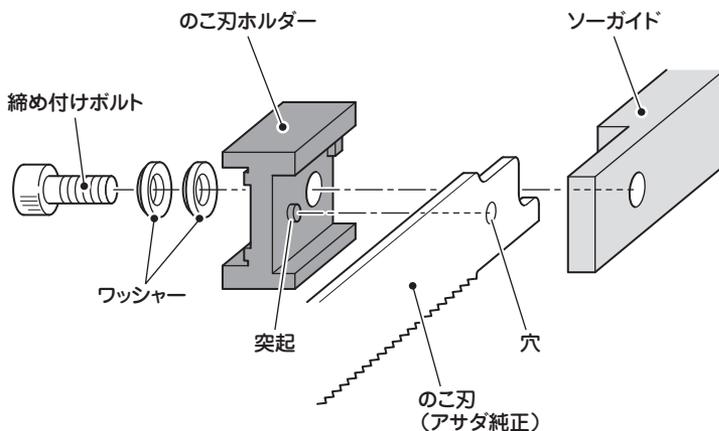
- ◆ **切断作業直後の、本体・のこ刃・切り屑、また切断材料に手を触れないでください。**  
切断作業直後は、高温になっていますので、火傷やケガの原因となります。

- ① 締め付けボルトを六角棒スパナで左回しに 3～4 回転まわしてゆるめます。



# パイプソー 200SP

- ② のこ刃をのこ刃ホルダーとソーガイドの間に差し込み、のこ刃ホルダーの突起をのこ刃の穴に入れます。



- ③ 締め付けボルトを軽く締め付け、のこ刃が抜けてこないか確認してから強く締め付けてください。

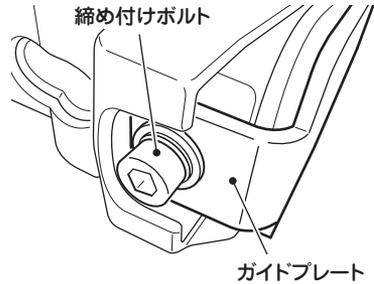
## ▲ 注意

- ◆ 締め付けボルトがゆるむと、のこ刃が外れたり、本体やのこ刃が損傷したり、事故やケガの原因となります。

# PIPE SAW 200SP

## セーバーソーのこ刃（薄刃）の取付け

- ① 締め付けボルトを取外し、ガイドプレートを取外します。

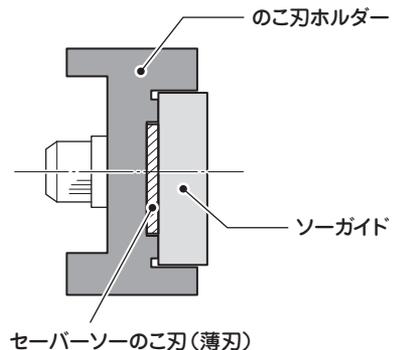
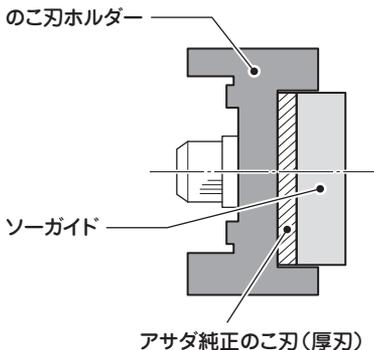


- ② 締め付けボルトをゆるめ、ワッシャーを落とさないように完全に取外します。



- ③ のこ刃ホルダーを取り出します。

- ④ のこ刃ホルダーを裏返しにして締め付けボルトで取付けてください。



# パイプソー 200SP

## チェーンバイスを使用して切断する

### ▲ 警告

- ◆ のこ刃を切断材料に当てないで無負荷運転しないでください。

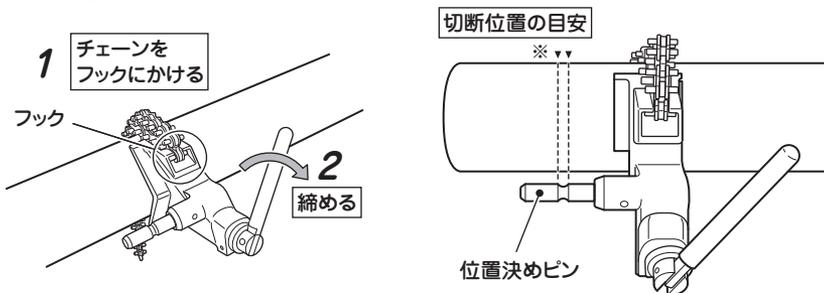
のこ刃が振れて折れ、折れたのこ刃が飛んで思わぬケガをします。必ず、のこ刃を切断材料に軽く当てた状態からスイッチを入れてください。

### ▲ 注意

- ◆ ゴムカバーを外さないでください。必ずゴムカバーの上から本機を保持してください。
- ◆ チェーンバイスを切り落とし側の切断材料に取付けて切断しないでください。切断後、切断材料と本機と一緒に落下します。
- ◆ 能力以上の太いパイプを切断しないでください。のこ刃先端がパイプ内壁に当たって、のこ刃を折損する恐れがあります。
- ◆ 切断時に無理な力を加えず、軽い力で切り込んでください。のこ刃が折損したり、のこ刃の寿命を早める原因になります。
- ◆ 切断材料をしっかりと固定してください。切断材料を固定しない状態で切断すると不安定となり、思わぬ事故やケガの原因となります。
- ◆ ステンレス鋼管切断時は、切削オイル（別販売品 No.ST014 ねじ切りオイル白）をかけながら切断してください。切削オイルをかけずにステンレス鋼管を切断すると、のこ刃の寿命が短くなります。
- ◆ 作業時にはソーガイド部から切粉・土・水分などが本機内に入らないように使用し、切粉などがソーガイド部に溜まるときには、その都度掃除しながら作業してください。
- ◆ 鋼管などを切断する場合は、作業の安定性および能力向上のため、チェーンバイスを使用してください。

- ① チェーンバイスを材料（パイプ）に固定します。

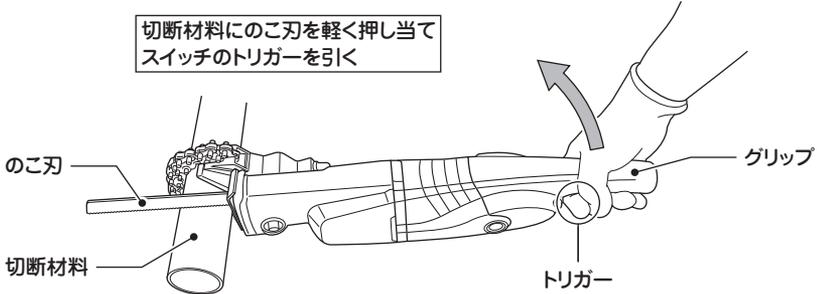
既設管など、固定されているもの以外を切断する場合は、切断材料を万力などでしっかりと固定します。



※本体の取付方向により、切断位置の目安は変わります。

# PIPE SAW 200SP

- ② 本機を位置決めピンに差し込み、チェーンバイスに当たるまで押し込みます。
- ③ チェーンバイスをゆるめ、のこ刃を切断位置に合わせ、再度確実に固定してください。
- ④ のこ刃を切断材料に軽く当てた状態でスイッチのトリガーを引き、グリップを持ち上げ、ゆっくりと切り込んでください。下表の切断時間の目安を参考に、ゆっくりと切り込んでください。



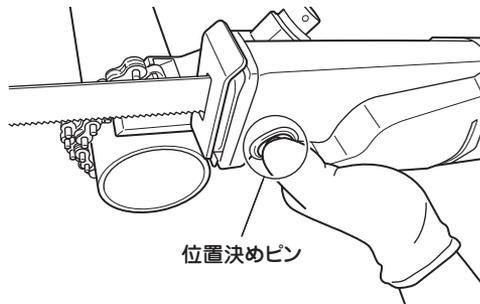
| 切断材料   | サイズ          | ダイヤル目盛 | 切断時間の目安 |
|--------|--------------|--------|---------|
| 鋼管     | SGP 50A      | 6      | 15秒     |
|        | SGP 100A     |        | 1分      |
|        | SGP 150A     |        | 2分      |
|        | SGP 200A     |        | 4分      |
| ステンレス管 | 50A (t = 4)  | 1 ~ 2  | 2分      |
|        | 100A (t = 4) |        | 4分      |
|        | 150A (t = 3) |        | 9分      |
|        | 200A (t = 3) |        | 13分     |

※ 切断時間は目安です。使用するのこ刃や切断材料の状態によって、切断時間が延びる場合があります。

※ 低速で長い時間（約 15 分以上）作業しないでください。

※ ダイヤル目盛については、切断状況に応じて調整してください。のこ刃の振れが大きかったり、のこ刃が欠ける場合は、のこ刃の回転数を下げて切断してください。

- ⑤ 本機をチェーンバイスから取外すときは、位置決めピン先端を指で押し、本機を引き抜いてください。



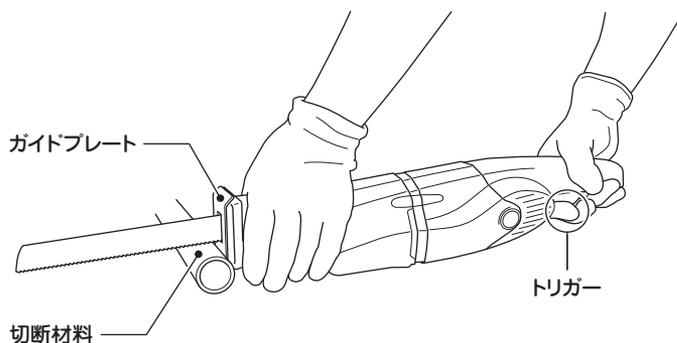
# パイプソー 200SP

## チェーンバイスを使用しないで切断する

### ▲ 注意

- ◆鋼管の場合、太径サイズ（65A 以上）は、チェーンバイスを使用してください。  
太径サイズ（65A 以上）は、切断時の負荷が大きく、切断が困難です。
- ◆切断時は、ガイドプレートに強く押し付けてください。  
振動により、のこ刃を折損する恐れがあります。
- ◆切断時は、本体およびグリップをしっかりと持ち、切断してください。  
切断中に手を放してしまい、思わぬ事故を招く恐れがあります。

- ① のこ刃を切断材料の切断位置に置きます。
- ② ガイドプレートを切断材料に強く押し付けてからスイッチのトリガーを引き、徐々に切り込んでください。



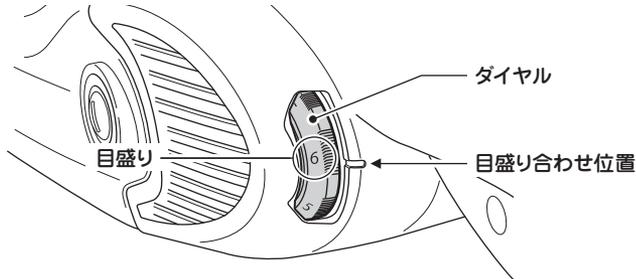
# PIPE SAW 200SP

## のこ刃の回転数を調整する

- 本機には、のこ刃の回転数を無段階に調整できる電子制御回路を内蔵しています。

ダイヤルの目盛り“1”が最低速で、目盛り“6”が最高速です。

軟鋼材には高速が適し、ステンレス鋼には低速が適しておりますが、切断材料・作業条件に合ったスピードでご使用ください。



### ▲ 注意

- ◆ のこ刃の回転数の調整は、モータ停止時に行ってください。  
運転中に回転数を調整することは危険です。
- ◆ 低速で長い時間（約 15 分以上）作業しないでください。  
モータに無理な力が加わり焼損します。特に切断中のにこ刃が停止するような無理な使い方は避け、常に滑らかに切断できるように、のこ刃の回転数を調整してください。
- ◆ のこ刃の刃先が欠ける場合は、少し回転数を下げて切断してください。  
回転数が速すぎると、刃先が欠けます。
- ◆ のこ刃の振れ幅が大きいときは、少し回転数を下げてください。  
のこ刃の振れが大きいと、切り込み前のにこ刃が折損します。

## 過負荷保護装置について

- 本機には、過負荷保護装置が内蔵されています。モータ保護のため、以下の状態になると自動的にモータが停止します。

- ・ モータが一定温度以上に上昇する
- ・ 高負荷で切断を続ける
- ・ 土圧、挟み込み等によりモータがロックする
- ・ 低電圧での使用による過電流

スイッチが入らなくなった場合は、モータの温度が下がるまでしばらく待ってから再度使用してください

- ステンレス鋼管切断時ののこ刃回転数は低速のため、あまり力を入れすぎると過負荷保護装置が作動する場合がありますが、異常ではありません。

# パイプソー 200SP

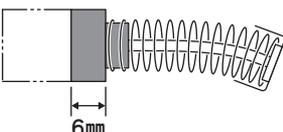
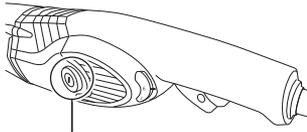
## 保守・点検

### ▲ 警告

◆点検・手入れの際は、必ずスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

不意に起動し、思わぬ事故の原因となります。

●以下の箇所を定期的に点検・清掃し、適時修正または交換を行ってください。

| 保守・点検項目                     | 処置  |
|-----------------------------|---|
| 差し込みプラグ・コードの損傷がないか確認        | 損傷がある場合は交換してください。   |
| のこ刃の刃欠け・損傷がないか確認            | 刃欠け・損傷がある場合は交換してください。のこ刃の交換方法は、P10『のこ刃の取付け』を参照してください。   |
| カーボンブラシが磨耗していないか確認          | <p>カーボンブラシの長さが磨耗限度（6mm）くらいになったら新品と交換してください。左右同時に新品と交換してください。（No.PS413 カーボンブラシ 200SP用 1セット）</p>  <p>交換方法</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① モーターケース部のブラシホルダキャップをお手持ちのマイナスドライバーで外してください。</li> <li>② 中からカーボンブラシを抜き取り、油などで汚れないよう気を付けて新品と交換してください。</li> </ol>  |
| 各部取付けねじが、ゆるんでいないか確認         | ゆるんでいる所があれば、締め直してください。  |
| モータの取り扱いについて                | モータ部の巻線部分は本機の心臓部ともいえます。巻線部分にキズをつけたり、洗油や水をつけたりしないよう十分注意してください。また、モータ内部にゴミやホコリが溜まると、故障の原因となります。使用開始から 50 時間ほど経ったら、本機をしばらくの間、無負荷運転させて、湿気のない空気をハウジングの風穴から吹き込んでください。ゴミやホコリの排出に効果があります。   |
| ソーガイド部に切粉・土・砂・水分が溜まっていないか確認 | ソーガイド部に切粉・土・砂・水分が溜まったままの状態にしておくと、ソーガイド部が錆びついて故障の原因となります。必ず清掃したうえで、保管してください。   |
| 本機が汚れている場合は、汚れを拭き取る         | 本機の外枠は強じんな合成樹脂製ですが、ガソリン・シンナー・石油・灯油類を付着させると表面を傷めます。清掃する場合は、乾いた布か石けん水を付けた布などで拭いてください。   |
| 安全で乾燥した場所に保管                | 次のような場所では保管しないでください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・お子様の手が届いたり、簡単に持ち出せる場所</li> <li>・軒先など雨が降ったり、湿気のある場所</li> <li>・温度が急変する場所</li> <li>・直射日光の当たる場所</li> <li>・引火や爆発の恐れがある揮発性物質の置いてある場所</li> </ul>  |

# PIPE SAW 200SP

## 修理・サービスを依頼される前に

- 修理・サービスを依頼される前に下記の故障診断にしたがって点検してください。  
それでも解決されない場合は、お買い求めの販売店、または当社営業所にご相談ください。
- 正しくご使用いただかない場合や、本機の用途以外に使用して故障した場合は、保証の対象外となります。

| 現象           | 原因                  | 対策  |
|--------------|---------------------|---|
| 起動しない        | コードが損傷・断線している       | 損傷・断線している場合は交換してください。   |
|              | 電源電圧の低下             | 延長コードが長すぎたり、細すぎる場合は、P9『延長コードの確認』を参照し、適正な延長コードを使用してください。           |
|              | 過負荷保護装置が作動している      | モータの温度が下がるまでしばらく待ち、再度スイッチを入れてください。                                |
| 力不足          | 電源電圧の低下             | 延長コードが長すぎたり、細すぎる場合は、P9『延長コードの確認』を参照し、適正な延長コードを使用してください。           |
| のこ刃が折れる、ガタつく | のこ刃ホルダーの締め付けボルトのゆるみ | 締め付けボルトを締め直してください。  |
|              | 無理な力を入れて切断している      | 無理な力を入れず、ゆっくりと切断してください。   |
|              | チェーンバイスがゆるんでいる      | チェーンバイスをしっかりと固定してください。  |
| 切断中に本機が止まる   | 電源電圧の低下             | 延長コードが長すぎたり、細すぎる場合は、P9『延長コードの確認』を参照し、適正な延長コードを使用してください。           |
|              | 過負荷保護装置が作動している      | モータの温度が下がるまでしばらく待ち、再度スイッチを入れてください。また、切断時には無理な力を入れず、ゆっくりと切断してください。 |
|              | カーボンブラシが磨耗している      | カーボンブラシの磨耗限度くらいになっていたら、交換してください。                                  |
|              | のこ刃が磨耗している          | のこ刃が磨耗していると切断できません。新品ののこ刃に交換してください。                               |
| 斜め切断         | のこ刃が磨耗している          | のこ刃が磨耗していると斜めに切断されます。磨耗している場合は交換してください。                           |
|              | チェーンバイスが傾いて固定されている  | チェーンバイスと固定しているパイプの間に異物が挟まっている場合は、異物を取り除いてください。                    |
|              | 無理な力を入れて切断している      | 無理な力を入れず、ゆっくりと切断してください。   |

## ●お客様メモ

後日のために記入しておいてください。  
お問合せや部品のご用命の際にお役に立ちます。

製造番号 :  
購入年月日:      年      月      日  
お買い求めの販売店

# Asada アサダ株式会社

本 社 / 名古屋市区上飯田西町3-60

TEL (052) 911-7165

E-mail: sales@asada.co.jp

支 店 / 東京・名古屋・大阪

営業所 / 札幌・仙台・さいたま・横浜  
広島・福岡

海外事業所

アサダ・タイランド社 (ハ ン コ ク)  
台湾浅田股份有限公司 (台 北)  
アサダ・ベトナム社 (ホーチミン)  
アサダ・インド社 (ム ン バ イ)  
上海浅田進出口有限公司 (上 海)  
アサダ USA (オロ州・ユージ)

工 場

犬山工場 (愛知県・犬山市)  
アサダ第一精工株式会社 (松 阪 市)  
アサダ・マシンリー社 (ハ ン コ ク)

[www.asada.co.jp](http://www.asada.co.jp)

製品の使用方法に関するお問合せは

☎ 0120-114510 (イイソト)

(受付時間) 9:00-12:00 / 13:00-17:00 (土・日・祝日は除く)

Ver.06 コード No. IM0348 LE